

# あわら 市議会だより



1 2月定例会報告	2p
委員会報告	3p
一般質問	10p
議会トピックス	15p
議会日誌・ふるさと探訪	16p

妙安寺保育園防火パレード

No.23

平成22年1月16日 発行

芦原中学校電気室  
芦原中学校の電気室の位置について、振動音の心配があるため検討してほしいとの要望があり、先進地張りに改築することについては、明るさ、開放感に重点を置きガラスの強度などは構造上問題はないとのことです。

開催日程  
競走特別会計補正予算  
あわら市モーターボート

収納対策  
議案外について  
三国競艇場



金津中学校体育館

芦原中学校の西渡り廊下をガラス張りに改築することについては、明るさ、開放感に重点を置きガラスの強度などは構造上問題はないとのことです。

地元産の木材使用



工事が進む芦原中学校

中学校で予算の範囲内でできる限りの努力をしたいとのことです。

### 一般会計補正予算

#### 職員管理

総務課所管では、心労や病気の理由で休職している職員については、職員間のサポートを十分に図るべきであるとの意見がありました。

#### 地上デジタル放送

政策課所管では、地デジ関連で生活困窮者に対する手立てについて問い合わせがあり、民生委員を通して調査し、国が無料でチューナーを配布するとのことです。

## 総務文教常任委員会 報告

### 再発防止

会計課所管では、不祥事後の対応として、担当課との二重チェック、職員が現金を扱わないようにするため口座振替での現金振込み、納付書を3枚複写に変えるなどの事故再発防止の徹底を行っていることがあります。

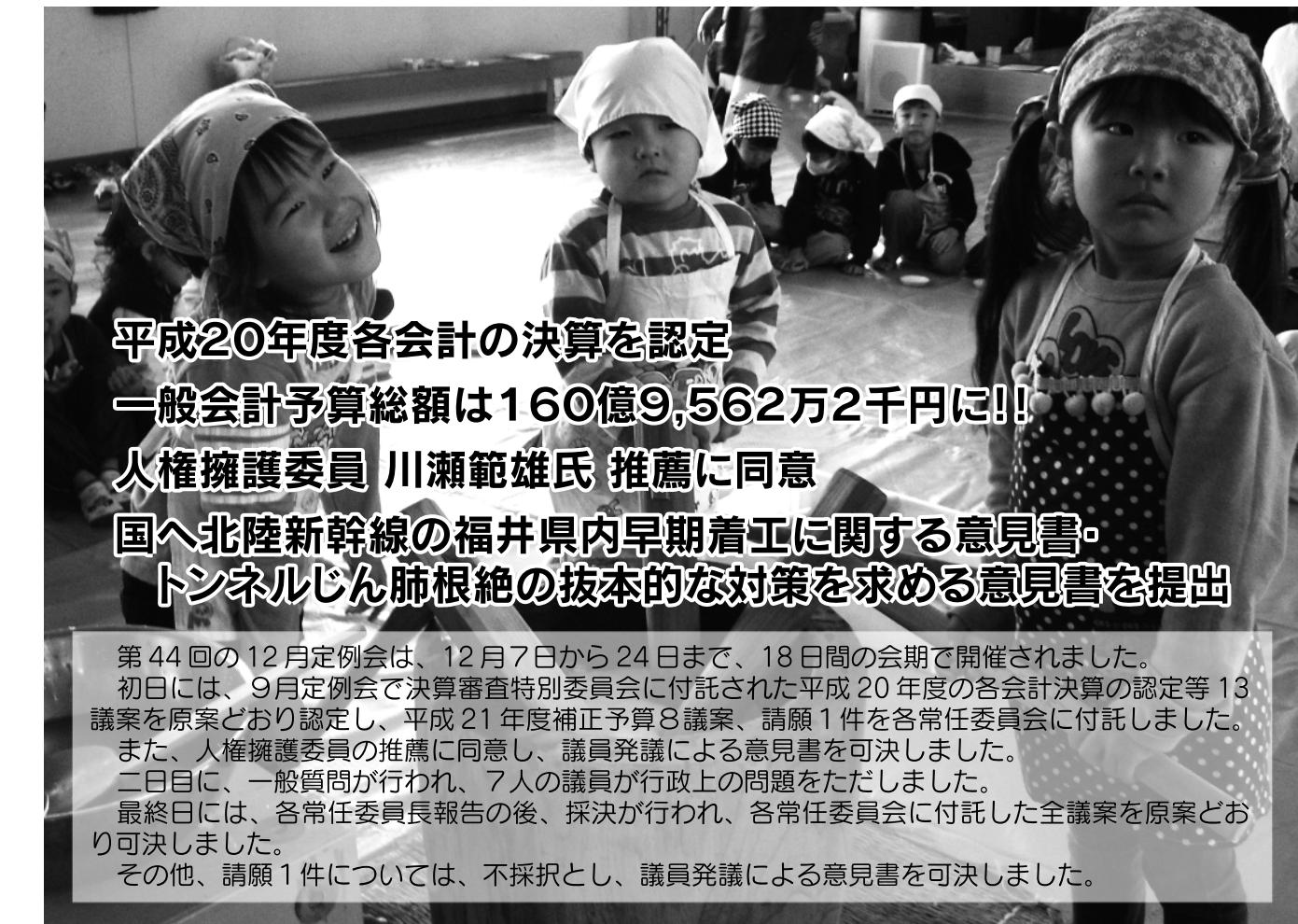
現在の屋根の上から鋼板を張つて対応することです。

### 金津中学校 体育館改修工事

教育委員会所管では、金津中学校体育館耐震補強、改修工事について、体育館の屋根の痛みが激しいので、現在の屋根の上から鋼板を張つて対応することです。

処分とインターネット公売の状況について問い合わせがあり、10月末で預貯金を9件、不動産等を42件差し押さえ、ネット公売は6回実施をしていることです。

# 平成21年度 一般会計補正予算 11億3千456万1千円を追加



平成20年度各会計の決算を認定  
一般会計予算総額は160億9,562万2千円に!

人権擁護委員 川瀬範雄氏 推薦に同意

国へ北陸新幹線の福井県内早期着工に関する意見書・  
トンネルじん肺根絶の抜本的な対策を求める意見書を提出

第44回の12月定例会は、12月7日から24日まで、18日間の会期で開催されました。初日には、9月定例会で決算審査特別委員会に付託された平成20年度の各会計決算の認定等13議案を原案どおり認定し、平成21年度補正予算8議案、請願1件を各常任委員会に付託しました。また、人権擁護委員の推薦に同意し、議員発議による意見書を可決しました。二日目に、一般質問が行われ、7人の議員が行政上の問題をただしました。最終日には、各常任委員長報告の後、採決が行われ、各常任委員会に付託した全議案を原案どおり可決しました。

その他、請願1件については、不採択とし、議員発議による意見書を可決しました。

議長 丸谷 浩二

### 新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、お健やかに新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。さて、昨年は、世界的な経済不況の影響を引き続き受け、新型インフルエンザの流行など、国民生活に大きな不安が続いた年でした。また、国政では、夏の衆議院議員総選挙で政権交代が行われ、政策・行政が刷新され、地方自治体を取り巻く環境も大きく変化しております。本市においては、厳しい財政状況ではありますが、克服すべき多くの課題を抱えている一方、行政需要は益々複雑多様化しております。市議会といたしましては、しっかりと自治体運営を監視するなど、「議会と議員の責務」を果たして参りたいと考えておりますので、市民の皆様におかれましては、どうか本年も相変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、心からお願ひ申し上げまして新年のごあいさつといたします。

# 厚生・経済常任委員会 報告

## 一般会計補正予算

### 農地集積実践事業

農林水産課所管では、この事業は市町村等が仲介することにより、農地の集積を進めやすくすることを目的に制度改正されたものです。

面的集積が1ha以上の場合には10a当たり1万6千円を、1ha未満には、1万2千円を交付するものであります。

### 企業立地助成金



新築された工場

観光商工課所管では、企業立地制度に沿って、増設した企業に対し、1億円を助成します。

市としても、多額の税金を投入することになるので、その後も監視を行うよう要望しました。

### 旧芦原庁舎の利活用について

11月26日の第43回臨時議会で旧芦原庁舎の利活用にかかる補正予算が提案されました。審議不十分として継続審査となりました。

12月1日に、芦原北、南幼稚園の保護者代表者、園関係者と意見交換会を行い、多くの要望事項を理事者へ伝え、12月定例会初日に賛成多数で可決されました。

旧芦原庁舎は、1階部分は芦原北、南統合幼稚園として、2階部分は、子育て支援センターとシルバー人材センターとして、3階部分については、検討中です。

これまでの審議を踏まえ当委員会としては、次の3点のことを強く要望しました。

1. 統合幼稚園は、児童・園児150名と短時保育25名の合計175名を預かるマンモス幼稚園になることから、安心安全の為、職員の加配を十分に実施すること。

2. 利活用の方針がまだ決定していない3階部分も早急に方針を明確にすること。



統合幼稚園が入る旧芦原庁舎



保護者との意見交換会

いて、取り壊しも含め利活用の方針を明確にすること。  
今後も、園の運営等利活用については、議論を行っていきます。

## 太陽光発電導入促進事業

平成23年度までの申請期限はあるが申請件数には上限はないことがあります。

### 除雪対策

建設課所管では、凍結防止剤散布車については、橋の付近やフルーツラインなど凍結の恐れがある道路を指定し、業者に委託する。また、凍結防止剤を設置している箇所については、個人での対応をお願いしたい 것입니다。



凍結防止剤散布車

## 坂井北部丘陵地 企業的園芸拡大事業 議案外について

### 坂井北部丘陵地 企業的園芸拡大事業

農林水産課所管では、この事業について、法人が農地を借りたり、運用によるメリットはあるものの、一部の法人では、農地管理がおろそかになってしまふため、地元住民から苦情が出ています。

今回、農地法の改正に伴い、一般企業が農業へ参入する条件として、地元との調和を保つこと。農業施設の管理に積極的に協力すること。などがあるので、これらを現存の法人に対してもあてはめ、指導の徹底に務めたいということです。



坂井北部丘陵地での収穫体験

### AEDの監理

健康長寿課所管では、市が管理するAEDについては、バッテリーや付属品の使用期限も把握し検査をしている。また、寿命がきてるバッテリーについては買い換えるとのことです。



AED

## 特別委員会 報告

### 環境対策調査 特別委員会

### 中心市街地活性化 調査特別委員会 報告

9月28日に市内の産廃施設、砂利採取箇所の現地調査を実施しました。県が認可している砂利採取場へ市としては規制ができないため、今後も引き続き監視を行いながら県との協議も検討したいと思います。

12月21日に委員会を開催し、坂井健康福祉センター職員より、廃棄物に関する法令について説明を受け、法令に関する理解を深めました。また、その後、市民福祉部理事より、「公害から環境へ」と題し講義を受けました。

9月30日に市内の空き店舗の現状と芦原温泉駅周辺整備の進捗状況について現地調査を実施しました。

空き店舗対策では、商工会と協力して取り組んでいるが高齢化や人口減少などの問題もあり厳しい現状であるように思います。

12月21日に委員会を開催し、北陸新幹線の計画状況及びJR芦原温泉駅周辺整備状況の報告を受けました。国は新幹線整備の財源確保のため、民間資金活用についても検討を行った。また、あわら湯のまち駅前多目的広場整備計画については、市民参加型のワークショップを開催し、広場に必要な機能やレイアウトを考えいくとのことでした。

## 随意契約を明確に

### 決算審査特別委員会

監理課所管では、工事発注の際、随意契約もやむなしの場合もあるが、今後のためにも明確な事務規則を作成すべきであると指摘しました。

福祉課所管では、保育園の送迎バスについて、芦原地区と金津地区では料金形態に違いがあるので、あわら市で統一する必要があると指摘しました。

教育総務課所管では、市内の幼稚園と幼児園で保育制度に違いがあるので、今後整合性の検討を行うよう要望しました。また、給食センター方式と自校方式、完全給食と補食給食などでも制度に違いがあるので同じように要望しました。

### 防災組織

総務課所管では、防災組織の設置を推進するためもっと積極的に区へ呼びかけるべきであると指摘しました。

古屋石塚テクノパークにある2区画の早期売却には、なお一層の努力を、また、新たな雇用創出と人口増加にも繋がる企業誘致を積極的に進めてほしいと要望しました。

上下水道課所管では、未認可、未整備地域の早期完成と対策を強く要望しました。

### 一般会計

#### 市長と財団法人の理事長兼務

補助金、運営面の観点から市が関わっている財団の理事長を市長が兼務すべきではないと指摘しました。

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 合併特例債

合併特例債は、有利な起債であるため事業推進には欠かせないが、慎重に対応してほしいと要望しました。

健康長寿課所管では、健康長寿祭は元気がもらえるようなイベントなど変化も取り入れてはどうかと要望しました。

上下水道課所管では、未認可、未整備地域の早期完成と対策を強く要望しました。

### 健康長寿祭

は元気がもらえるようなイベントなど変化も取り入れてはどうかと要望しました。

### 専門職員の育成

事業推進のため、専門的に設計などのチェックができる職員の育成は、今後必要であると指摘しました。

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 地域力コンテスト

今年の地域力コンテストは内外に反響がよかつたので、引き続き実施するよう要望しました。

### 門型側溝整備

建設課所管では、各地区からの要望が多い門型側溝整備について、市の単独事業として増額を要望し、工事費が抑えられる工法の検討も必要であると指摘しました。



健康長寿祭

### 上下水道等企業会計

※当委員会は10月から11月にかけて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### セントピアあわら

(財)セントピアあわらが旧芦原町の借金を肩代わりしていることについて、一日でも早く健全化を図るよう要望しました。

### 収納推進

収納推進課所管では、共同徴収チームの努力により収納率がアップしている一方で、国保税など市税の滞納も多いので更なる努力を続けてほしいと要望しました。

### 古屋石塚テクノパーク

古屋石塚テクノパークにある2区画の早期売却には、なお一層の努力を、また、新たな雇用創出と人口増加にも繋がる企業誘致を積極的に進めてほしいと要望しました。

### コンビニ収納

納税者にとって便利なコンビニ納付を推進するよう要望しました。



健康長寿祭

### 上下水道等企業会計

※当委員会は10月から11月にかけて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 産業団地整備特別会計

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 古屋石塚テクノパーク

古屋石塚テクノパークにある2区画の早期売却には、なお一層の努力を、また、新たな雇用創出と人口増加にも繋がる企業誘致を積極的に進めてほしいと要望しました。

### 門型側溝整備

建設課所管では、各地区からの要望が多い門型側溝整備について、市の単独事業として増額を要望し、工事費が抑えられる工法の検討も必要であると指摘しました。



健康長寿祭

### 上下水道等企業会計

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 古屋石塚テクノパーク

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 門型側溝整備

建設課所管では、各地区からの要望が多い門型側溝整備について、市の単独事業として増額を要望し、工事費が抑えられる工法の検討も必要であると指摘しました。

### 上下水道等企業会計

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 古屋石塚テクノパーク

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 門型側溝整備

建設課所管では、各地区からの要望が多い門型側溝整備について、市の単独事業として増額を要望し、工事費が抑えられる工法の検討も必要であると指摘しました。

### 上下水道等企業会計

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 古屋石塚テクノパーク

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 門型側溝整備

建設課所管では、各地区からの要望が多い門型側溝整備について、市の単独事業として増額を要望し、工事費が抑えられる工法の検討も必要であると指摘しました。

### 上下水道等企業会計

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 古屋石塚テクノパーク

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 門型側溝整備

建設課所管では、各地区からの要望が多い門型側溝整備について、市の単独事業として増額を要望し、工事費が抑えられる工法の検討も必要であると指摘しました。

### 上下水道等企業会計

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 古屋石塚テクノパーク

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 門型側溝整備

建設課所管では、各地区からの要望が多い門型側溝整備について、市の単独事業として増額を要望し、工事費が抑えられる工法の検討も必要であると指摘しました。

### 上下水道等企業会計

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 古屋石塚テクノパーク

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 門型側溝整備

建設課所管では、各地区からの要望が多い門型側溝整備について、市の単独事業として増額を要望し、工事費が抑えられる工法の検討も必要であると指摘しました。

### 上下水道等企業会計

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 古屋石塚テクノパーク

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 門型側溝整備

建設課所管では、各地区からの要望が多い門型側溝整備について、市の単独事業として増額を要望し、工事費が抑えられる工法の検討も必要であると指摘しました。

### 上下水道等企業会計

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 古屋石塚テクノパーク

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 門型側溝整備

建設課所管では、各地区からの要望が多い門型側溝整備について、市の単独事業として増額を要望し、工事費が抑えられる工法の検討も必要であると指摘しました。

### 上下水道等企業会計

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 古屋石塚テクノパーク

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 門型側溝整備

建設課所管では、各地区からの要望が多い門型側溝整備について、市の単独事業として増額を要望し、工事費が抑えられる工法の検討も必要であると指摘しました。

### 上下水道等企業会計

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 古屋石塚テクノパーク

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 門型側溝整備

建設課所管では、各地区からの要望が多い門型側溝整備について、市の単独事業として増額を要望し、工事費が抑えられる工法の検討も必要であると指摘しました。

### 上下水道等企業会計

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 古屋石塚テクノパーク

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 門型側溝整備

建設課所管では、各地区からの要望が多い門型側溝整備について、市の単独事業として増額を要望し、工事費が抑えられる工法の検討も必要であると指摘しました。

### 上下水道等企業会計

古屋石塚テクノパークにて計7回の委員会を開催し、平成20年度の各会計について市政運営と長期的な財政計画などのよう結びつくかを主眼に審査しました。

### 古屋石塚テクノパーク

古屋石塚テクノパークにて計7回の委

# 一部事務組合等報告

## 坂井地区環境衛生組合

9月4日に臨時会が開催され、副議長の選挙が行われ、当市の向山議員が選出されました。

また、12月11日に定例会が開催されました。上程された議案は平成20年度決算の認定1件、補正予算1件でそれぞれ認定、可決されました。補正予算では、歳入歳出を6千402万一千円増額し、総額が6億1千585万4千円となりました。

## 坂井地区水道用水事務組合

10月26日・27日に視察研修が行われました。

26日には、新潟県上越地域水道用水供給企業団を視察しました。この企業団では、契約水量に基づく料金、季節に応じた責任水量での料金、契約水量を超えた分の料金の3本立てで柔軟な対応をしています。27日には、富山県砺波広域事務組合を視察しました。



坂井地区水道用水事務組合議会視察

## 坂井地区介護保険広域連合

11月4日に定例会が開催されました。

上程された議案は、平成20年度決算の認定2件、特別会計補正予算1件が上程され、いずれも原案どおり認定、可決されました。



坂井地区介護保険連合議会視察



平成21年10月17日、坂井市において大規模災害への緊急対応に備えた近畿府県合同防災訓練が行われ、あわら市議会も参加しました。

## 嶺北消防組合議会

11月27日に定例会が開催されました。上程された議案は平成20年度決算の認定1件で全会一致で認定されました。

11月27日に定例会が開催されました。上程された議案は、平成20年度一般会計補正予算2件、条例に関するもの3件、決算の認定1件で、いずれも可決、認定されました。一般会計補正予算は、歳入歳出1億一千40万3千円追加し、総額は6億884万9千円となりました。

特別会計補正予算は、歳入歳出を1億一千40万3千円追加し、総額は6億884万9千円となりました。

## 福井県後期高齢者医療広域連合

11月27日に定例会が開催されました。上程された議案は平成20年度決算の認定1件で、それと同時に認定されました。

導入しています。当組合でも、今後、指定管理者制度の導入の検討をしていく必要があると感じました。

11月27日に定例会が開催されました。上程された議案は、平成20年度一般会計決算の認定、一般会計補正予算、職員の給与に関する条例の一部を改正する条例についての3議案で、いずれも可決、認定されました。一般会計補正予算は、歳入歳出一千822万8千円を減額し、総額を20億3千368万2千円とするものです。この減額により、あわら市は770万8千円の負担金が減額となります。

## 福井県坂井地区広域市町村圏事務組合

11月27日に定例会が開催されました。上程された議案は平成20年度決算の認定1件で、それと同時に認定されました。

導入しています。当組合でも、今後、指定管理者制度の導入の検討をしていく必要があると感じました。

11月27日に定例会が開催されました。上程された議案は、平成20年度一般会計決算の認定、一般会計補正予算、職員の給与に関する条例の一部を改正する条例についての3議案で、いずれも可決、認定されました。一般会計補正予算は、歳入歳出一千822万8千円を減額し、総額を20億3千368万2千円とするものです。この減額により、あわら市は770万8千円の負担金が減額となります。

この組合では平成22年度に1m<sup>3</sup>当たり80円から45円に値下げをするようですが、現場からは、今後、施設の耐震計画を考えると安易な値下げは望んでいないようでした。

今回の研修を踏まえ、坂井地区水道用水供給事業所へは更なる経費削減を、また県水受水費の値下げを要望いたしました。

11月4日に定例会が開催されました。

上程された議案は、平成20年度決算の認定2件、特別会計補正予算1件が上程され、いずれも原案どおり認定、可決されました。

特別会計補正予算は、歳入歳出1億6千895万7千円が増額され、総額84億7千615万6千円となりました。

11月16日・17日に視察研修を行いました。

11月16日・17日に視察研修を行いました。

11月16日・17日に視察研修を行いました。

11月16日・17日に視察研修を行いました。

11月16日・17日に視察研修を行いました。

11月12日から13日にかけて、兵庫県西宮市で視察研修を行いました。西宮市では、斎苑関係の施設を管理運営するために指定管理者制度を

## 三国あわら斎苑組合

11月24日に定例会が開催されました。

上程された議案は、平成20年度決算の認定2件すべて認定されました。

11月12日から13日にかけて、兵庫県西宮市で視察研修を行いました。西宮市では、斎苑関係の施設を管

は、民主党の福井地域戦略局を通して国に対しても、早期供用開始の重要性について強く要望していきたい。 笹岡以北から石川県境までの事業化については、福井バイパスの未供用区間の早期完成を優先するとともに、現在の国道8号の交通状況等を勘案しながら検討することである。

・北潟湖のラムサール条約湿地登録の考え方について。



北潟湖で力ヌーを楽しむ子供達

答 平成18年度に環境基本計画を策定し、その推進体制づくりは、市にとって最重要課題の一つとなっている。 新年度には、市民、事業者等の参画を推進するための「エコ会議」を設置したい。

市としても、多くの市民の方々に参画してもらえるような事業内容となるよう取り組みたい。 市の地球温暖化対策実行計画は、平成16年度を基準年度として、市役

所全体の電気使用量や燃料使用量、ごみの排出量など7項目についての削減目標を設定し、全職員が一丸となって取り組んだ結果、平成18年度にすべての項目について目標値をクリアし、職員の温暖化対策への意識も浸透している。平成19年度以降は、庁舎内のボイラー設置や省電力型蛍光灯への切り替えなどの温暖化対策に取り組んでいる。

ラムサール条約湿地登録については、北潟湖の調査結果で、国際基準に該当していないことから、現時点での登録は困難である。

■平成21年度財政運営と長期財政計画について  
北陸新幹線の整備について  
笹原幸信 議員

問 本年度最終予算額は172億8千万円程度を見込んでいる。

答 両中学校及び各小学校に係る耐震補強・改修事業や情報機器の整備事業などの予算化が主な要因となっている。

国からの交付金を有効に活用し、長期的に見れば適切なタイミングで予算化ができた。

長期財政計画は、限られた財源の中で、来年度以降に予定されている各事業については、事業の絞り込みと事業費の抑制に努める。

合併特例債については、事業選択

を行なう対処するのか。  
・新幹線関連でどれだけ先行投資を行ってきたか。  
・今後、整備新幹線関連の事業計画はあるのか。  
・今定例会で意見書を採択したように、早期の認可を期待するがどう考えるか。  
・芦原温泉駅にエレベーターの設置を希望書がでているが、どのように対処するのか。

を行なうながら、実施すべき事業には優先的に充当していきたい。  
各使用料等については、行財政改革による歳入歳出の徹底した見直しを行い、市民の負担が最小限になるよう努めたい。

都市計画税については、現段階での導入は「困難である」と考えている。セントピア芦原の債務負担行為分については、本年度5千万円を予算化した。財政計画上も、引き続き同様の形で償還を行い、平成33年度までに償還を終えたい。

・予算総額が160億円と膨れ上がっていることについて。  
・今年度の予算総額の見込みと、合併特例債の発行累計額について。  
・財政計画の見直しについて。  
・本年度の起債残高の見込みは。  
・セントピア芦原の償還計画について。

答 あわら市内 のバイパス部4・4kmについては、今年度までに関係7集落の用地買収をほぼ完了し、今年度は、 笹岡地係の道路設計と土質調査を発注済みのことである。

バイパス事業の進捗状況は、あわら市を含む5・4kmの区間は、未だに供用開始されていない。市として要望をしている。

・今日までの諸運動の経緯・結果について。  
・事業着工における今後の対応について。  
・ 笹岡以北石川県境までの事業化について。

答 あわら市合併以来、毎年福井県知事に対し一日も早い工事着手を強く要望してきた。

中央要望としても、内閣官房副長官や県選出の国会議員等など、国土交通省近畿地方整備局長に対しても要望をしている。

・北号バイパス買収地（北疋田地係）  
藤野巣九郎記念館

■国道8号福井バイパス金津地域の事業促進について  
あわら市の環境政策について  
山田重喜 議員

答 あわら市内 のバイパス部4・4kmについては、今年度までに関係7集落の用地買収をほぼ完了し、今年度は、 笹岡地係の道路設計と土質調査を発注済みのことである。

バイパス事業の進捗状況は、あわら市を含む5・4kmの区間は、未だに供用開始されていない。市として要望をしている。

・北号バイパス買収地（北疋田地係）  
藤野巣九郎記念館

■国道8号福井バイパス金津地域の事業促進について  
あわら市の環境政策について  
吉田太一 議員

問 今後どのように活用し、存続させるのか。

答 開館から平成20年度までの25年間で3万4千919人、年間平均約1千400人の来館者があった。 中国からの来館者数が年々増加しているので、本年度は展示されている説明文や案内文の中国語訳を進めている。

現在、ホームページで施設の概要や書籍の販売について案内しているが、おもてなしの心あふれる案内となるよう一層の創意工夫を図りたい。 今後も、郷土の偉人、藤野巣九郎先生を誇りとし、更に教育活動に取り入れたい。

この記念館の移築には、多額の費用がかかると思われ、今後の財政的な負担も考えながら検討を進めたいたい。

■藤野巣九郎記念館の施設活用と教育的活動について  
吉田太一 議員

問 今後どのように活用し、存続させるのか。

答 開館から平成20年度までの25年間で3万4千919人、年間平均約1千400人の来館者があった。 中国からの来館者数が年々増加しているので、本年度は展示されている説明文や案内文の中国語訳を進めている。

現在、ホームページで施設の概要や書籍の販売について案内しているが、おもてなしの心あふれる案内となるよう一層の創意工夫を図りたい。 今後も、郷土の偉人、藤野巣九郎先生を誇りとし、更に教育活動に取り入れたい。

この記念館の移築には、多額の費用がかかると思われ、今後の財政的な負担も考えながら検討を進めたいたい。

**答** 新幹線整備は延期をされたという状況で、新幹線の県内延伸的重要性については、国へ強く要請した。

芦原温泉駅周辺整備には、まちづくり交付金事業として、4億7千万円の事業を行い、日本たばこ産業跡地を土地開発基金から取得した1億4千900万円と合わせ6億1千900万円を費やしている。

今後の方針が示されるまでの間は、引き続き在来線にも対応する事業を優先して実施する方針で、今年度で一部完成する西口アクセス道路の北側への延伸を来年度以降も計画している。

今後の方針が示されるまでの間は、引き続き在来線にも対応する事業を優先して実施する方針で、今年度で一部完成する西口アクセス道路の北側への延伸を来年度以降も計画している。

県内延伸が決定すれば、西口広場整備や東西の自由通路など、新幹線に関連した整備を加える予定である。現在の駅舎の課題となっている工事、レベーター設置やバリアフリーのトイレ設置などは、新幹線整備で駅舎が取り壊される計画もあり困難である。

今後の方針が示されるまでの間は、引き続き在来線にも対応する事業を優先して実施する方針で、今年度で一部完成する西口アクセス道路の北側への延伸を来年度以降も計画している。

**問** 今回の政権交代が行われたが、市長のこれまでの市政運営に対する抱負は。予算編成の基本方針について。  
**答** 今回の政権交代で、当初心配された補助金のカットや、政策の転換による影響は、これまでのところ少ないが、今後、地方交付税の行方や、地方への税源移譲といった、私たちに直結する政策も議論の対象になってくることが予想され、引き続きその動向を注視したい。

「若い世代が、住み、生み、育ててくれるまちづくり」という政策は、若者をはじめ、多くの人が集い、暮らす、活力と活気に満ちたまちの実現を目指すもので、私の任期の最終年度となる平成22年度の最重要課題として、全力を挙げて取り組まなければならない政策である。



芦原排水雨水整備事業

**問** 平成21年度事業の基本方針、重点実施項目等はどうなっているのか。

**答** 芦原排水区雨水整備事業は、排水区域計画面積が176haで、平成20年度末で105haが完成しており、整備率は59.7%となっている。

今年度は緊急経済対策事業の補助金等を利用して、延長300mの雨水整備を行い、整備率は61.4%となる。

雨水整備は浸水対策だけではなく、潤いと安らぎ、住民のふれあいの場なども考えながら実施しており、現在、整備中の舟津温泉地区の排水路に関して、地元住民の意見を反映させ、維持管理、景観などを考慮した整備を行っている。

今後も、更なる雇用対策事業を取り組み、就業機会の創出を図りたい。今後も、身体障害者用トイレを併設したい。

## ■これから市政運営について

**牧田孝男 議員**

**問** 政権交代が行われたが、市長のこれまでの市政運営に対する抱負は。

予算編成の基本方針について。

・配当予算制度について、幹部職員のマネジメント能力と一般職員の業務能力や技術能力の向上も必要と考えるがどうか。

各部長が、限られた予算の中でどのような査定を行うのか、その手腕に期待するとともに、配当予算制度の累計は約46億円と見込んでいる。が、行政運営における職員の創意工夫の意識づけへとつながり、健全な行政運営と住民サービスの向上へ結び付いていくことを期待している。

今後も、合併後のまちづくりに必要な事業を取捨選択しながら、将来の財政負担軽減につながる合併特例債を活用すべきである。

合併特例債の発行期限は平成25年度末であり、その時々の財政状況を見ながら、この有利な地方債を計画的に活用したい。

合併特例債の発行期限は平成25年度末であり、その時々の財政状況を見ながら、この有利な地方債を計画的に活用したい。

今後も、更なる雇用対策事業に取り組み、就業機会の創出を図りたい。



金津保育園もちつき大会



JR芦原温泉駅

**問** セントピア芦原の入館者増のための対策はどのようなものがあるのか。

・J.R芦原温泉駅に身体障害者用トイレを設置してはどうか。

・セントピア芦原の入館者増のための対策はどのようなものがあるのか。

・合併特例債の活用目的について。  
**問** 合併特例債活用後の市の財政への影響について。

・セントピア芦原の入館者増のための対策はどのようなものがあるのか。

・J.R芦原温泉駅に身体障害者用トイレを設置してはどうか。

・セントピア芦原の入館者増のための対策はどのようなものがあるのか。



セントピアあわら



改修工事が進む芦原小学校



JR芦原温泉駅

**答** 本市の限度額は94億6千90万円であるが、本年度末までの発行額の累計は約46億円と見込んでいる。

昨年から整備を行っている小中学の耐震補強・改修事業への充当が、行政運営と住民サービスの向上へ結び付いていくことを期待している。

# 市議会トピックス

## がんばれ!! 全国大会

今回、金津JFCサッカースポーツ少年団が、フットサル大会において優秀な成績を収め、全国大会に出場することとなり、12月16日（水）市役所正庁において激励会が開催されました。

この激励会で丸谷議長から、チームの健闘を祈願して激励金を手渡されました。この激励金は、全議員から全国大会に出場する青少年たちに送られるものです。

青少年の皆さん頑張って下さい。



激励会

## 高知県香美市議会訪問団来訪!

11月11日～12日、あわら市と姉妹都市関係にある高知県香美市の議員訪問団総勢24名があわら市を行政視察しました。今回の訪問は、昨年3月1日の姉妹都市締結後初めての訪問となるものです。



香美市議会來訪

今回の訪問で、香美市議会の皆さんには、あわら市の防災対策及び学力・体力向上の取組みについて研修を行いました。

また、当曰は、当市議会との意見交換会も行われ、両市の友好交流を誓い合いました。

姉妹都市香美市については、是非次のホームページをご覧下さい。



民主党福井地域戦略局

## 民主党「福井地域戦略局」へ申し入れ

12月26日、福井県市議会議長会が民主党「福井地域戦略局」へ要望活動を行い、あわら市からは丸谷議長が参加しました。

今回の要望では、①北陸新幹線の早期整備について、②舞鶴若狭自動車道の早期完成について、③中部縦貫自動車道の整備についての3点について申し入れを行いました。

なお、あわら市議会では、昨年12月7日から開催された12月定例会冒頭において、議員提出による「北陸新幹線の福井県内早期着工に関する意見書」を可決し、新幹線の早期整備を国へ提出しました。

・現行のコミュニティバスは利用の便が悪いので、もっと住民等の意見をよく聞いて見直しを行つべき。



## スクールバス導入の検討が進む 金津中学校



## コミュニティバス

**答** 現在は、それぞれ専門的知識を持つた職員や専門的な研修を受けた職員が各担当部署で個別に対応している。

多重債務を含む消費生活全般にわたる相談については、市民生活課内に設置している市消費者センターで随時受付を行っている。

この多重債務の問題は、当センターだけでは対応が困難な状況であり、本人と面談の上、福井弁護士会を通して受任弁護士の依頼と相談日の調整等を行っている。

行政に対する苦情については、その内容が多様化、複雑化している傾向にあり、それぞれの事業の所管課で対応することが最善の方策である。「窓口を一本化」するのではなく、それぞれの部署において専門的知識を持つた職員が対応した上で、複数の所管にまたがる問題については関係部署が連携を図り、市役所で対処できないときには、関係機関や顧問弁護士に相談しながら、今後も対応したい。



あわら市役所市民課窓口

山川知一郎議員

「ミニバスタイバスの運行見直しについて」

問  
・多重債務、引きこもり、家庭内暴力、行政への苦情等に対応できる窓口を設置すべき。

## 議会日誌

1月 6日	28日	24日	22日	21日	18日	16日	14日	7日	12月 1日	20日	18日	9日	5日	30日	23日	19日	15日	10月 9日
※ あもな会議のみ掲載									議会運営委員会	全員協議会	厚生経済常任委員会行政視察(～19日)	総務文教常任委員会行政視察	厚生経済常任委員会	決算審査特別委員会	厚生経済常任委員会	決算審査特別委員会	議会運営委員会行政視察	議会運営委員会行政視察(～10日)
広報編集特別委員会	環境対策調査特別委員会	議会運営委員会	全員協議会	中央市街地活性化調査特別委員会	厚生経済常任委員会	総務文教常任委員会	厚生経済常任委員会	第44回議会定例会開会	第44回議会定例会・一般質問	第43回議会臨時会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	
広報編集特別委員会	環境対策調査特別委員会	議会運営委員会	全員協議会	中央市街地活性化調査特別委員会	厚生経済常任委員会	総務文教常任委員会	厚生経済常任委員会	第44回議会定例会	第44回議会定例会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	
第44回議会定例会閉会	広報編集特別委員会	議会運営委員会	全員協議会	中央市街地活性化調査特別委員会	厚生経済常任委員会	総務文教常任委員会	厚生経済常任委員会	第44回議会定例会	第44回議会定例会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	

## ふるさと探訪

### 越前北潟浦 愛の神お清水

愛の神お清水「往古より、ここに清水が、滾々と湧き出し、村人は生命（いのち）を育むこの水の恵みに感謝し、永禄8年（1565）、愛の神をお祀りした。…中略… また、昭和23年の福井大震災の折も、濁ることなくゆたかに湧き出して多くの人が、この清水に救われたという。」ということが記されています。

越前では田の神を「アイノ（饗の）神」と呼び、夫婦神とされています。湧き水は飲料用にはもちろん、農業用水にも使われていたからからそう呼ばれることがあります。この井戸もこの神にちなんで、「愛の神の井戸」と呼ばれ、住民の生活用水として使われてきましたが、いつしか存在を知らない人も多くなってきました。そこで、住民から復活を願う声が上り、北潟東区の区長らが中心となって「愛の神の井戸復元の会」を結成しました。北潟地区各戸から浄財を募り、平成21年7月に再整備されました。飲料水としての使用に問題はなく、子供たちが立ち寄ることも頻繁で、昔の風景がよみがえったそうです。  
(牧田)



## 編集後記

新人議員となつて半年が経ちました。還暦を過ぎてからのスタートで不安もありました。立場の変化による状況の急変に正直戸惑つていたというのが本当のところです。

編集員として、このコラムを書く事も全く予想だにしなかつたことですが、最近は少しどうがついたのか新しい分野への挑戦と受け止めて心なしか楽しんでいる部分もあります。アンチエイジングが私の年代には大きな課題ですが、議員としては大きな機会を生かして市政発展のため努力し、自分の活力も高めたいと思っています。さて、今年の干支は寅です。十二刻では午前4時、つつしみの意。あわら市も明るい夜明けを迎えられるよう私達も努力していきたいと思います。  
(三上)

市議会広報編集特別委員会  
委員長  
卯八三杉吉牧北  
木目上本田田島  
ひ秀隆太孝登  
み雄薰洋一男

発行 あわら市議会 編集 あわら市議会広報編集特別委員会  
◆市民に親しまれる、紙面作りを目指しています。ご意見、ご感想をお待ちしております。

〒919-0692 福井県あわら市市姫三丁目1番1号 あわら市役所議会事務局  
Tel. 0776-73-8045(直通) E-Mail. gikai@city.awara.fukui.jp

